

ドイツウヒ (ヨーロッパトウヒ)

マツ科 トウヒ属 (常緑高木)

学名: *Picea abies* 英名: Spruce (ヨーロッパ原産)



見分けるポイント



小枝が垂れ下がる



らせん状につく

・葉: 針のような形でらせん状につく、暗緑色で光沢がある
断面は四角形で、4面に白色の気孔線がある

・幹: 樹皮ははじめ褐色で老木になると黒っぽくなり、
鱗状に厚くはげる

・実: 球果は円柱形で成熟すると褐色になり垂れ下がる

・アカエゾマツに似るが、小枝が垂れ下がること、葉が長いこと、球果が大きいことで区別できる

・北海道では明治中期以降、鉄道防風林などに広く植栽された



見分けるポイント

うろこ状の幹